

東京音楽大学

TCM

第17回 ピアノ教員によるコンサート



中野 翔太

G. ガーシュウィン
ラブソディ・イン・ブルー

佐藤 展子

武満 徹
閉じた眼 一瀬口修造の追憶にー
F. リスト
ミュラー歌曲集 (シューベルト) S.565/R.249より 第5曲 どこへ?
シューベルトの12の歌 S.558/R.243より 第2曲 水の上で歌う



安田 正昭

O. メシアン
「みどり児イエスに注ぐ20のまなざし」より
第11曲 聖母の初聖体
第6曲 神により、全ては成された

渚 智佳

L. v. ベートーヴェン
創作主題による6つの変奏曲 ヘ長調 作品34
B. スターク (ベートーヴェン)
「歓喜の歌」によるバラフレーズ (1997)



川島 基

J. ハイドン
ソナタ ト長調 Hob.XVI:6
J. ブラームス
6つの小品 作品118より 第2番 間奏曲

2025. **9.23** (火・祝) 15:00開演 (14:15開場)

TCMホール [東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス] 全席指定 2,000円

2025.7.15 ㊦10:00より一般予約受付開始



東京音楽大学チケットサイト

<https://www.s2.e-get.jp/TCM/pt/>

※在学生は、本学より付与されている会員アカウントをご利用ください。
※やむを得ぬ理由により、予告なく出演者、曲目等変更の可能性がございますので、ご了承ください。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。また、車椅子をご利用の方は演奏センターまでお問い合わせください。

東京音楽大学 演奏会情報チャンネル

当公演は、後日、東京音楽大学 演奏会情報チャンネルにて動画配信の予定です。



【お問い合わせ】

演奏会お問い合わせ窓口

TEL **03-6379-3788** (10:00 ~ 17:00 平日のみ)



中野 翔太 *Shota Nakano*

1999年からジュリアード音楽院プレ・カレッジに留学。同音楽院を経て、2009年に同大学院を卒業。第15回出光音楽賞受賞。これまでにデュエット指揮／NHK交響楽団、小林研一郎指揮／読売日本交響楽団、小澤征爾指揮／ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、アシュケナージ指揮／NHK交響楽団等と多数共演。近年は、大植英次指揮／大阪フィルとガーシュウィン『ラプソディー・イン・ブルー』、ジョナサン・ノット指揮／東京交響楽団とシェーンフィールド『4つのパラブル』を共演、神奈川県民ホールで開催された『浜辺のアインシュタイン』に出演した他、坂本龍一氏の指名によりピアノとオーケストラの作品を演奏。圧倒的な技術に裏打ちされた、豊かな表現力と透明な音色が高く評価されている。東京音楽大学非常勤講師。

佐藤 展子 *Noriko Sato*

東京音楽大学付属高等学校、同大学ピアノ演奏家コースを経て、同大学院修士課程を首席で修了。在学中、特待生奨学金を得る。卒業演奏会、調律師協会主催新人演奏会、読賣新人演奏会に出演。NTTDoCoMo奨学生。英国王立音楽院に奨学金を得て短期留学。第25回ピティナ・ピアノコンペティション特級金賞グランプリ受賞。日本フィルハーモニー交響楽団と共演。世界的フルーティスト、W.ベネット氏のマスタークラス（イギリス、ベルギー、日本）で伴奏ピアニストを務め、同氏やD.ブリアコフ氏（現ロサンゼルス交響楽団主席フルーティスト）とリサイタルで共演するなど、アンサンブルピアニストとしても国内外で活動。現在、東京音楽大学専任講師。



安田 正昭 *Masaaki Yasuda*

東京藝術大学音楽学部 附属音楽高等学校在学中に第30回マリア・カナルス国際コンクール（バルセロナ）ピアノジュニア部門優勝。藝大を中退してパリ国立高等音楽院（コンセルヴァトワール）に留学、メシアン夫人Y・ロリオ、M・ペロフの両氏に師事。1992年同音楽院ピアノ・室内楽・歌曲伴奏の各科をプルミエプリ（一等賞）を得て卒業。在学中より数々の国際コンクールで優勝、上位入賞。2003年に帰国後は日本とヨーロッパを中心に各地で演奏活動を行っている。2008年にはメシアン生誕100年を記念する連続リサイタルを東京で行い絶賛を博す。2025年4月より東京音大特任教授。

渚 智佳 *Chika Nagisa*

東京音楽大学付属高等学校ピアノ演奏家コースを経て、同大学同コース首席卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。全日本学生音楽コンクール全国大会高校の部、園田高弘賞ピアノコンクール、コンセル・マロニエ21の各コンクールにて第1位受賞。これまでに東京都交響楽団、チェコ・フィル八重奏団、在京オーケストラメンバーとの室内楽など、内外のアーティストと共演。全音楽譜準拠版CDシリーズでは「バッハ：インヴェンション」「ツェルニー 50番」「モショコフスキー：15の練習曲」ほか20タイトルを超える録音を行なう。ヤマハ音楽振興会にて指導法講座や教材編纂、録音にも多く携わる。演奏の傍ら編曲も手掛け、「R.シュトラウス：英雄の生涯（吹奏楽編曲）」を出版。現在、東京音楽大学准教授、ヤマハ音楽研究所研究員。



川島 基 *Motoi Kawashima*

東京音楽大学・大学院を首席で卒業し、ワイマール“フランツ・リスト”音楽大学、ベルリン芸術大学（Konzertexamen課程）を修了。シュペルト国際ピアノコンクール優勝、スクリャービン国際ピアノコンクール優勝など数多くの国際コンクールで輝かしい成績を収める。ダルムシュタット、ベルン、ハノーファーのショパン協会主催リサイタルや、ミュンヘン・ガスタイク主催“Winners & Masters”シリーズでのリサイタルなどヨーロッパ各地でリサイタルやオーケストラとのコンサート、国際音楽祭に出演、また日本でも『ラ・フォル・ジュルネ音楽祭“熱狂の日”』、『東京・春・音楽祭』などに出演。岡山芸術文化賞グランプリ、マルセン文化賞受賞。東京音楽大学教授。

《会場案内》

東京音楽大学

<https://www.tokyo-ondai.ac.jp/>

中目黒・代官山キャンパス

TCMホール（ホール入口は3階 代官山駅側）

東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」より徒歩4分

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

【東京音楽大学主催演奏会 運営について】

東京音楽大学主催演奏会では、感染対策を講じて、お客様に安心して公演をご鑑賞いただけるよう努めております。右記QRコードで東京音楽大学HPの「東京音楽大学主催演奏会ご来場にあたってのお願い」を必ずご確認の上、ご来場ください。なお、体調不良が見受けられる場合は、入場をお断りする場合がございます。予め、ご了承ください。



演奏会での標準的なSDGsの取組

東京音楽大学は「東京音楽大学環境方針」を踏まえ、「音楽と社会をつなげる」をミッションに、学生・教職員が一体となって、地域社会・事業者等との連携により、SDGsに積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献することとしました。各々の演奏会では、学生・教職員は、標準としてSDGsが掲げる17の目標のうち、次の6つを意識し、音楽が持つ特性を十分に発揮し、素晴らしい感動と未来への夢などを提供することを目指すこととします。



- 3. すべての人に健康と福祉を**
演奏会は、心に安らぎや、活力を与えてくれます。



- 4. 質の高い教育をみんなに**
演奏会は、生涯学習の一端を担います。



- 10. 人や国の不平等をなくそう**
演奏曲は、その曲の作者やその時代背景などからその国や人を理解するきっかけをつくり、不平等をなくす営みを促します。



- 11. 住み続けられるまちづくり**
演奏会は、鑑賞していただく周辺地域の方々と共に創り上げて行くものです。本学では、この姿勢をまちづくりに展開することを目指し、エリアマネジメントの取組を進めております。



- 16. 平和と公正をすべての人に**
演奏会は、分け隔てなく参加することができます。この精神をみなさんにお伝えし、平和と公正を促して行くことが責務と考えています。



- 17. パートナリシップで目標を達成しよう**
演奏会には、大勢のひととの協力が不可欠です。この姿勢は様々な目標を成就させるための重要な要素です。本学は、演奏会参加者が、この姿勢をより深め、持続可能な社会の実現に貢献できる人材育成に寄与します。